

NEW FRONTIER 宇宙

求められる加工技術

宇宙の最新加工技術を目の前で

世界各地で続々と宇宙ベンチャーが台頭し、民間企業でも宇宙を目指せる時代が始まりました。宇宙ビジネスの成功には、官民の連携はもとより、ロケットや衛星の小型軽量化といった製造側の新たな発想や技術が大きな力を握ります。

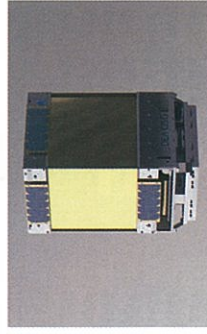
日本企業が得意とする「小型軽量化」や「高精度」「低コスト」などの強みを新たに発揮できる場所、それが「宇宙」です。会場では最新部品の加工を通して、**新市場「宇宙」**の魅力や求められる加工技術をご紹介します。

加工実演



最新の人工衛星部品を削る

加工部品:人工衛星とロケットの結合部品(アダプター)
協力:アストロスケール/オーエスジー/安田工業



実演時間

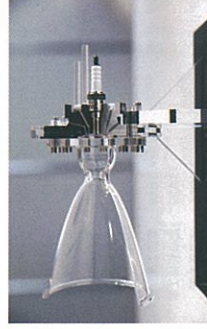
18日 19日 21日	10:30-	12:00-	13:30-	15:00-	17:00-
20日	10:30-	13:00-	15:00-		

宇宙ベンチャー、アストロスケール社が来年初頭に打ち上げを予定している宇宙ごみの観測用人工衛星「IDEA OSG 1」。会場では、打ち上げ時に必要不可欠な衛星とロケットの結合部品(アダプター)を5軸MCで加工。最新の切削加工技術を披露します。



宇宙で活躍する町工場の技

加工部品:ロケットエンジン(スラスタ)のインジェクター
協力:由紀精密/DMG森精機



実演時間

18日 19日 21日	11:00-	12:30-	14:00-	15:30-	17:30-
20日	11:00-	13:30-	15:30-		

売上高の約30%が宇宙関連という神奈川県茅ヶ崎市の町工場「由紀精密」。従業員33人の町工場になぜ、宇宙の仕事が舞い込むのか。会場では、MECTに合わせ新たに設計したロケットエンジン(スラスタ)のインジェクターを複合加工機で加工。宇宙関連企業から選ばれる技の秘密に迫ります。

新時代の宇宙ビジネス

そのほか会場内には、新時代の宇宙ビジネスに挑む企業などをワークや模型展示とともに紹介します。



月面探査機「SORATO」(ispace)



ロケット「MOMO」
(インターナショナルテクノロジズ)



ロケット「イプシロン」(IHI)



人工衛星「DESPATCH」
(多摩美術大学)

特別セミナー

1号館コンセプトゾーン内で特別セミナーを開催

予約不要、直接会場にお越しください。

20日(金)、会場内の特設ステージで年末に開かれる月面探査レースに出場する日本唯一の月面探査機チーム「HAKUTO」を主導するispaceの講演や宇宙関連の部品を製造する2社による「宇宙ビジネス成功への秘訣とは」と題したスペシャルトークセッションを行います。

20日(金)	
11:30-12:00	月面探査ローバー「SORATO」に詰まった技術
16:00-16:50	宇宙ビジネス成功への秘訣を語る

ispace

由紀精密/オーエスジー

※上記セミナーは予告なしに時間や内容の変更、中止する場合があります。